

深掘りレポート：Polymarket が映す GPT-5 発表後の OpenAI 優位後退と Google 期待急上昇の実像



Genspark

Aug 10, 2025

深掘りレポート：

Polymarket に映った「GPT-5 後の OpenAI 優位低下」と「Google 期待上昇」の実像 副題：
Polymarket¹／OpenAI²／Google（Polymarket 該当オプション）³

要旨 ・ 結論：

GPT-5 発表当日（8 月 7 日）のライブ配信中に、Polymarket の「月末にベスト AI モデルを持つ企業」系マーケットで、OpenAI の確率が急低下し Google が急上昇。代表的には OpenAI が約 80%→20%未満、Google が約 20%→77～80%へ反転しており、「発表直後は OpenAI 優位の後退・Google 期待の上昇」という市場の評価が確かに観測された。これは「現時点の No.1」ではなく「月末の最終リーダーボード順位（Chatbot Arena の Arena Score で判定）」への予想で、トレーダーが「今月中に Google の上回りが来る可能性」を強く織り込んだ構図である Times of India⁴ OfficeChai⁵ Polymarket（検索結果スニペット）⁶。

1. 何が起きたのか（時系列・数字の確認）

・8 月 7 日（木）の GPT-5 発表直前は、該当 Polymarket で OpenAI が約 80%、Google が約 20%。ところがライブ配信の進行とともにオッズが「リアルタイムに反転」し、発表直後は Google が 77～80%、OpenAI が 18～20%未満とする報道・観測が相次いだ。Times of India は「Google 77%、OpenAI 18%」を、OfficeChai は「Google ~80%、OpenAI <20%」への反転を示している。Polymarket の「8 月末」マーケットの検索スニペットにも「Google 77%、OpenAI 18%」の同様傾向が確認できる Times of India⁴ OfficeChai⁵ Polymarket（検索結果スニペット）⁷。

・同日周辺のメディア反応は総じて「期待とのギャップ」を滲ませた。Bloomberg 配信(Yahoo 経由)は「初日の受け止めは賛否が割れ、“劇的な変化”ではない」という見立てや、当日一部で性能自動切替 (autoswitcher) の不調があった旨の説明を紹介しており、この種の評価

が賭け市場のセンチメントに波及した可能性が高い Yahoo Finance (Bloomberg) [8](#).

2. 該当 Polymarket の「中身」(ルールと判定基準)

・Polymarket の「どの会社がベスト AI モデルか」系マーケットは、月末や年末に「Chatbot Arena (LMSYS) の Arena Score (Style 未チェック)」に基づいて決着する設計が一般化している。たとえば「6 月 30 日」版のルールには、LMSYS の Leaderboard「Arena Score」欄を用いる旨が明記されている(=同系の月末・四半期・年末マーケットも同趣旨で運用) Polymarket (6/30 市場) [9](#) Hacker News (ルール引用の言及) [10](#).

・今回話題の「8 月末」マーケットの検索スニペットでは「Google 77%、OpenAI 18%」等の比率が出ており、各企業別の選択肢 (Google/OpenAI/xAI/Anthropic など) に相応の出来高がつく構図。スニペットには出来高 (例: Google で約 589k~653k ドル等) も見え、流動性の大きいテーマであることがうかがえる (数値は時点で変動するため参照時点依存) Polymarket (8 月末市場 1) [7](#) Polymarket (8 月末市場 2) [6](#) Polymarket (8 月末市場 3) [3](#).
・年末版 (2025 年末) や翌月版 (9 月末) などの派生市場も並立しており、短期と中期の見立てが併存。年末に向けた「Google 優位」の強まりも SNS 経由で観測されているが、いずれも最終判定は「指定期日の Chatbot Arena の順位」に依存する Polymarket (年末 2025 検索結果) [11](#) Polymarket (9 月末 検索結果) [12](#) X (動向言及) [13](#).

3. なぜ「Google 期待」が跳ね上がったのか (解釈)

・短期視点では「GPT-5 の初日レビューが想定より鈍かった」ことがセンチメントを押し下げた。Bloomberg 配信は「“お気に入り”と評する声もあるが、劇的な飛躍ではない」「自動切替機構の不調が印象を悪化させた」などの受け止めに紹介している。これは「このまま月末までに他社が追い抜く余地がある」という市場の連想を促しうる Yahoo Finance (Bloomberg) [8](#).

・中期視点では「今月中 (8 月末) に Google の新モデル・改善が来て、Arena Score で逆転可能」との見込みが強い。OfficeChai は、配信中に「OpenAI ~80%→<20%、Google ~20%→~80%」に反転した事実を示しつつ、「GPT-5 のベンチ差が僅差に留まった=Google の次弾で抜き返す筋書きをトレーダーが意識」と解釈している。直近でも Google は Genie 等で存在感を出しており、「月末リーダーボード基準」という判定構造が「近々の逆転」を賭けやすくする背景だ OfficeChai[5](#).

・なお発表直前には「GPT-5 が今週出る確率 89%」といった Polymarket の“リリース時期”系オッズも報じられており、イベントドリブンでセンチメントが大きく動く地合いが続いていた。こうした「直前の過熱→実機披露後の冷却」パターンも反転の一因になりうる Brave New Coin[14](#).

4. これは「何を測っている」のか (指標の強みと限界)

・強み：Polymarket は「多数の利害関係者の賭け金」を通じて、近未来の合意期待を即時に可視化する。今回のように「月末の Chatbot Arena 順位」という具体的な決着基準を持つことで、期待の方向と強度が数値で表現されやすい Polymarket (6/30 市場) [9](#).

・限界 1：指標の「対象」は Chatbot Arena の Arena Score (人間投票ベースの相対評価) であり、実務適合性・エンタープライズ導入・推論安全性・ツール統合などの総合力を完全には代替しない。したがって「市場シェア」や「収益力」そのものの序列を直接示すものではない Polymarket (6/30 市場) [9](#) Hacker News (ルール引用の言及) [10](#).

・限界 2：流動性偏在・一時的な情報ショック・群集心理がオッズを短期的に振り回す。ライブ配信の進行中にオッズが反転するほど、センチメントは「当日の見せ方」や「周辺 SNS の声」に敏感でノイズも多い OfficeChai[5](#) Times of India[4](#).

5. 関連一次情報（発表の一次ソースと集約）

・GPT-5 の公式アナウンスやシステムカード、開発者向け案内は OpenAI の一次情報に集約されている。Techmeme の当該クラスターも公式文書へのハブとして有用 (“Introducing GPT-5 ” “ System Card (Aug 7) ” など) OpenAI 公式 [2](#) OpenAI System Card PDF[15](#) Techmeme[16](#).

・Polymarket の該当イベントは「月末」「四半期末」「年末」など複数が並走。短期～中期の見立てを読み解くには、対象期日のルール (Arena Score 参照) と各オプションの出来高・価格推移を合わせて確認するのが実務的である Polymarket (検索：AI) [17](#) Polymarket (8 月末市場 1) [7](#) Polymarket (年末 2025 検索結果) [11](#).

6. 何を観測し続けるべきか（今後のチェックリスト）

・Arena Score のトレンド：月末決着のため、今後のモデル更新 (特に Google 側の発表) と Arena Score の差分がオッズを左右する。大幅な推論・安全性・コーディング能力の改善が見られるか注視 Polymarket (6/30 市場) [9](#).

・主要メディアと開発者の一次評価：発表直後の賛否はオッズに反映されやすい。GPT-5 初日の「賛否両論」「autoswitcher 不調」などの事例は、まさにセンチメントの脆弱性を示す Yahoo Finance (Bloomberg) [8](#).

・マクロな資金・パートナーシップ動向：Microsoft などの大手との連携やインフラ供給状況は中期の競争力に効く。一次情報は OpenAI 公式とパートナー公式の両方で確認 OpenAI 公式 [2](#) Microsoft (特集) [18](#).

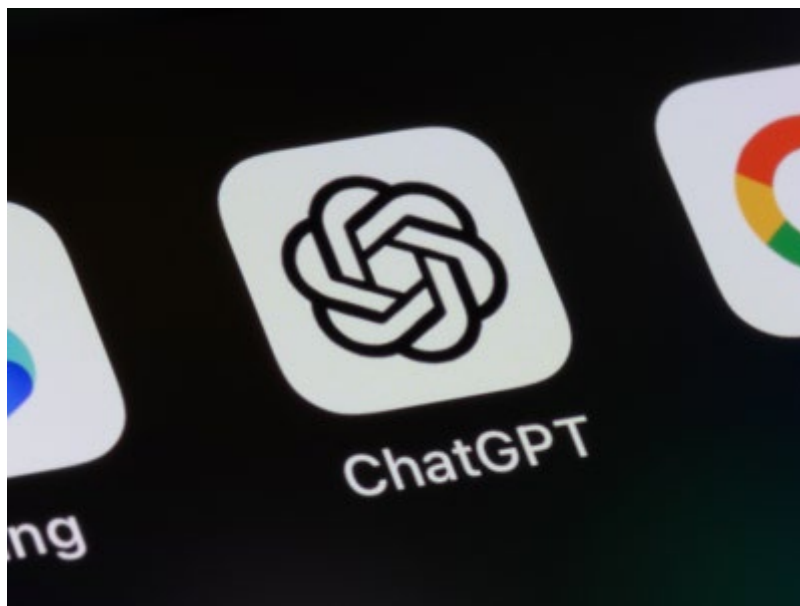
7. 小結

・「リリース後 OpenAI の優位性が低下し、Google への期待が増加」という見立ては、少なくとも「月末の Chatbot Arena 順位を当てる」という明確な賭け市場 (Polymarket) において、GPT-5 発表当日のライブ進行中に確かに可視化された。これは“現在の實力”単独では

なく“月末の最終順位”という条件付きの期待値であることに注意しつつも、イベント直後の市場心理の変化としては明瞭に捉えられるシグナルである Times of India⁴ OfficeChai⁵ Polymarket（8月末市場 検索結果）⁷.

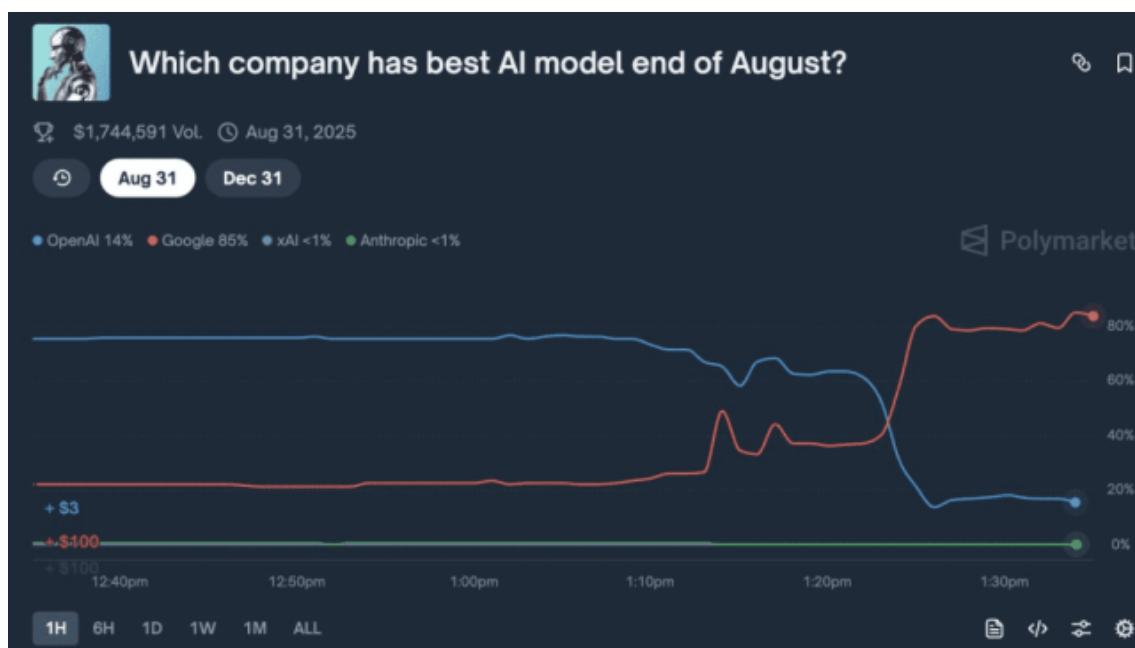
参考図版・メディア（出典付き）

・ Times of India 記事ビジュアル



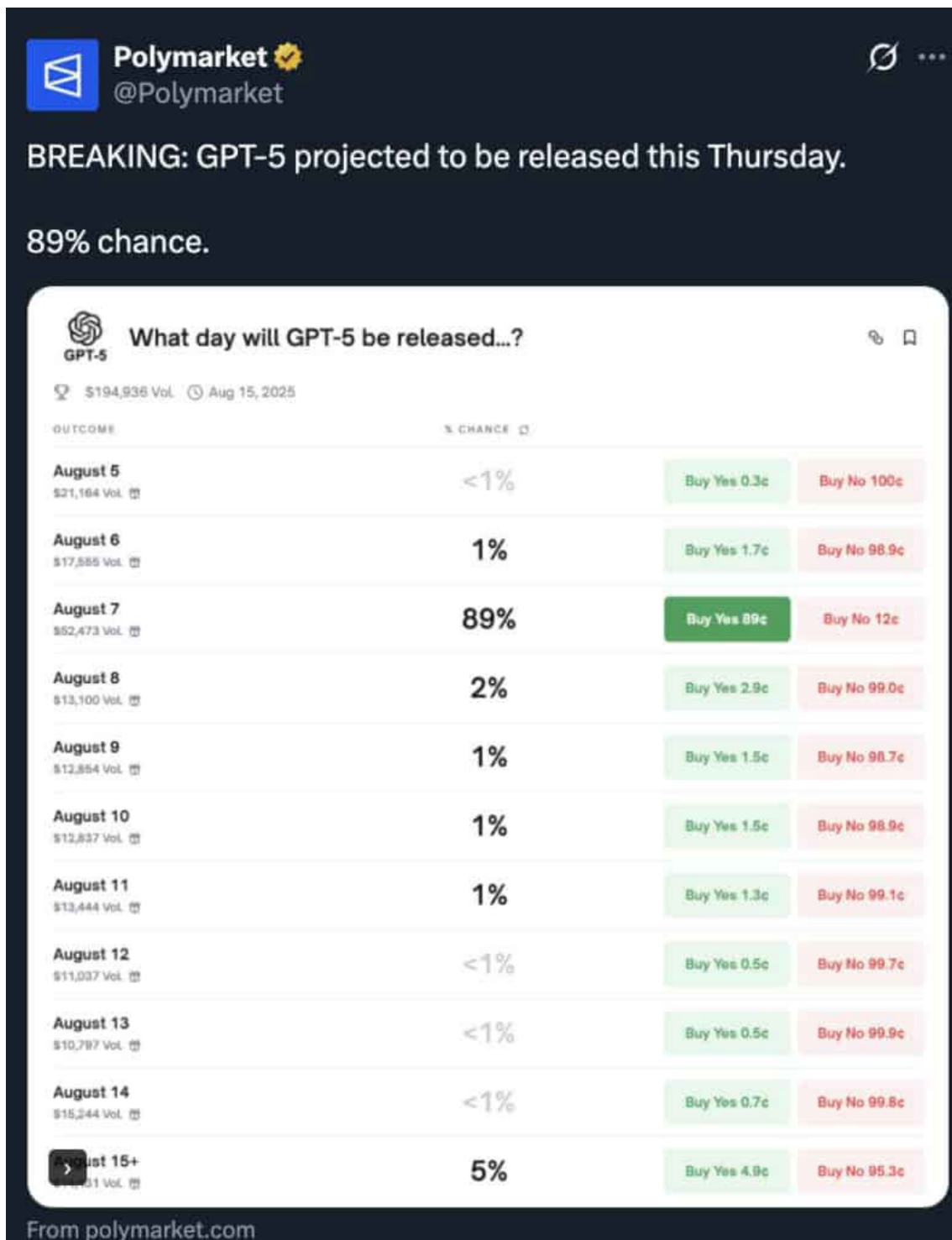
出典: Times of India⁴

・ OfficeChai：ライブ配信中に Polymarket オッズが反転した図示



出典: OfficeChai⁵

- ・ Brave New Coin：リリース時期オッズ（89%）のスクリーンショット



出典: Brave New Coin¹⁴

補足資料（一次情報・集約ハブ） ・GPT-5 公式発表と技術資料 (System Card) : OpenAI² / System Card PDF¹⁵

- ・ ニュース集約（発表当日の関連リンク集）: Techmeme クラスター¹⁶

・賭け市場トップ: Polymarket Top[1](#) / テーマ検索: Polymarket AI 検索 [17](#)
ミニ表: オッズのスナップショット (発表当日) ・発表前 (ライブ前): OpenAI ~80% / Google ~20% (観測) OfficeChai[5](#)
・発表後 (直後): Google 77% / OpenAI 18% (報道) Times of India[4](#)
・同テーマ市場のスニペット例: Google 77% / OpenAI 18% (8 月末マーケット) Polymarket 検索結果 [7](#)
注意・免責 ・本分析は「市場データと公開情報の記述」に基づく客観整理です。Polymarket の価格・出来高は時点で変動し、最終解は指定期日の Chatbot Arena 順位に依存します。投資判断に資する助言ではありません Polymarket (6/30 市場) [9](#).
さらに深掘りしたい観点 (ご希望あれば追補します) ・Arena Score の直近変動とサブベンチ (MT-Bench、MMLU 変種等) との相関
・企業別の発表サイクルとリーク/ティーザー分析 (Techmeme の時系列での反応集約)
・月末 (8 月末) 決着後の「9 月末」「年末」マーケットの再配分・裁定挙動の観察 (流動性/建玉の変化) Techmeme[16](#) Polymarket (9 月末 検索結果) [12](#) Polymarket (年末 2025 検索結果) [11](#)

Appendix: Supplementary Video Resources

Appendix: Supplementary Video Resources



OpenAI CEO makes daring GPT-5 predictions about future ...

1 day ago



Aug 8: Google clicks stable, volatility hot & cold, AI Mode ...

1 day ago



OpenAI Flip-Flops and '10% Chance of Outperforming ...

Jan 12, 2024

もっと詳しく

[1](#)

polymarket.com

2

openai.com

3

polymarket.com

4

timesofindia.indiatimes.com

5

officechai.com

6

polymarket.com

7

polymarket.com

8

finance.yahoo.com

9

polymarket.com

10

news.ycombinator.com

11

polymarket.com

12

polymarket.com

13

x.com

14

bravenewcoin.com

15

cdn.openai.com

16

www.techmeme.com

17

polymarket.com

18

news.microsoft.com